



□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98

□ TEL 028(677)5033

□ <http://www.hokoren.com>

□ E-Mail : information@hokoren.com

□ 編集責任者 七井 真人

■ 第2回役員会開催

第2回役員会を10月24日開催しました。河合会長は「10月22日投開票の衆議院選挙では、話題となった希望の党が敗北し、自公連立で2/3の安定議席を獲得しました。一方、立憲民主党が野党第一党となるなど、1週間前には誰も予想できない結果となりました。

経済面では、16日連続で日経平均株価が上昇し過去最長となっています。これが本当に企業活動の実力なのか、リーマンショックやバブル崩壊時のことが脳裏を過ります。

為替は1ドル113円中盤で円安に推移していますので、輸出企業を中心に収益の上方修正を計上する観測もあります。考えられるリスク要因は、米国連邦準備制度理事会（FRB）の議長人事による変動と北朝鮮問題の2つとする見方が大勢です。これら2つ以外に失速要素は考えられないようなので、自民党の長期政権が続く可能性が考えられます。

そうなれば、2018年から本格着工するLRT事業の予算も伸びるものと予想されますので、今後LRT事業が順調に実施されることを基本に、芳工連として課題に対してどの様に対応していくかが重要となります。

『理念なき行動は狂気』と言われるますが、芳工連活動は『安全安心な工業団地づくりで企業継続性を促す』という素晴らしい理念があります。私たちは、感情的にならず基本理念を念頭に、次の行動を起こさなければならないと思います。これからも様々な課題に対して率直に議論し、対応策を皆さんと相談しながら、工業団地のために貢献したいと思いますのでよろしくお願いしします」と挨拶しました。

議事については、報告事項を含め7議案を審議いただきました。概要は次のとおりです。

- 1 県土整備部長及び真岡土木事務所長への要望書提出については、LRT事業にともなう渋滞回避策となり得る主要幹線道路6路線の整備促進に関する要望書を県土整備部長へ提出することを決定しました。

また、主要地方道宇都宮茂木線の街路樹管理に関する要望書を真岡土木事務所長へ提出することを決定しました。

- 2 芳賀町商工会と芳工連との交流会開催については、11月30日（木）に開催することを決定しました。地域経済の振興に寄与することを目的とした事業の一環です。



3 賀詞交歓会を平成30年1月26日（金）に開催することを決定しました。

4 第3回役員会を12月14日（金）正副部会長の出席を求め開催することを決定しました。

5 各部会の事業実績及び事業計画については、事務局長が詳細な説明をして承認されました。

6 栃木県青少年育成県民会議賛助会員加入については、新規加入の選考基準（案）を検討することとし、12月の第3回役員会で結論を出すこととしました。

7 正副部会長変更やロマン花火協賛実績などについて、事務局長が報告し承認をいただきました。なお、正副部会長の変更は次のとおりです。

役職名	部会名	企業名	変更前	変更後	変更日
部会長	安全衛生	ホンダ開発(株)	稲森真樹	高山大輔	7月1日付
副部会長	交通防犯	(株)本田技術研究所 四輪R&Dセンター	小澤和司	増田健吾	8月1日付

その他、町商工観光課長から工業団地拡張に伴う新規立地希望調査について、事務局長からとちぎ結婚支援センターの活用についてご説明しました。



■ 総務企画部会を開催

第2回総務企画部会を10月18日に開催したところ、10社から10名のメンバーに参加いただきました。

中山部会長は「上半期の事業は、皆さまのご協力で滞りなく執行することができました。

下半期についても、会員企業様にご満足いただける有意義な事業となるよう計画したいので、皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます」と挨拶しました。

議事については、11月以降に予定している事業計画についてです。11月17日（金）予定されている全体研修会は、今年度も充実した内容で、参加者に喜んでもらえるよう、企画内容を活発に議論いただきました。行程は福島県のビール工場視察や鍾乳洞あぶくま洞などの見学です。

また、新春賀詞交歓会、ボウリング大会、第3回部会の開催、次年度の新入社員研修会につて協議しました。

事務局からは、安全衛生部会と交通防犯部会が主催する事業についてご案内をし、参加協力をお願いしました。



■ 若手研修会開催

総務企画部会が、入社3年から5年程度の若手社員を対象とした研修会を10月17日に開催しました。今回の研修会には9社から21名の皆さまが受講しました。

講師から「目まぐるしく変化する時代の中で会社が生き残るためには組織力が求められます。そこで個々の力が複合され、大きな力となるよう確りと学んで欲しい」と冒頭に研修の心構えについて話がありました。

ウォーミングアップは緊張をほぐす意味で、初めて顔を合わす隣同士の方との自己紹介からスタートしましたが、ここで求められるのは話し上手、聞き上手のテクニックでした。

基本となるCS概念についても丁寧に学びました。サービス提供者の人格が商品であり、一人一人のお客様の心の中で、深く記憶に残るような体験を創り出すことが重要であること学びました。

また、最低限は使いこなさなければいけない4つのビジネストークのテクニックなども興味深く受講できました。段取りのよい命令の受け方と報告の仕方なども実践的なテーマでした。

研修後の受講者アンケートには、「自分は立場上どうあるべきか再確認できた」、「先輩にも後輩にもあるべき姿を示せるよう考えながら行動したい」、「業務を円滑に進めるため周囲に目を配り、気配りしながらスキルを高めます」、「率先垂範を心掛け、働きやすい雰囲気をつくりを実践します」などの記述があり、素直な気づきや決意の一端が伝わりました。

熱心に受講し好印象を与えてくれた皆さまでした。研修成果を日々職場で繰り返し、使いこなす、習慣化することでスキルを高めてほしいと思います。



■ 危険予知訓練（KYT）研修会を開催

安全衛生部会主催による危険予知訓練（KYT）研修会を10月25日開催しました。

この研修会は、危険予知訓練の必要性を呼びかけ、部会が自主的に3年前から始めたものです。

危険予知訓練の重要性を多くの会員企業様にご理解いただいたことから、年を追って受講者数が増え、今年度は14社から32名が受講しました。

真岡労働基準監督署から野澤署長さんが駆け付け、「最近ではリスクアセスメントが主流だが、ベースになるのはKY活動です。会社全体のレベルアップにつながる一番基本の活動だと思います。目指すところは労災0です。

危険を予知し回避することが重要なので、高い安全意識を持つことが求められます。一人一人が危険を予知して回避する措置を考えることが大切になりますので、職場で共有し実践していただきたいと思います。そして、職場全体に研修の成果を広めてください」とご挨拶いただきました。



オリエンテーションを担当した(株)ショーワの渡邊英祐様は、「安全で働きやすい職場が基本です。安全は常に存在しない、常に存在するのは危険です。危険を如何に的確に予測して確実に防止する努力をするかが安全である」と、力説しました。



また、具体的な災害発生事例を紹介するなかで、様々な要素が重なり合って災害が発生するが、全ての事故が災害に至るわけではない。重篤な災害が1件あれば、軽傷事故が29件、無傷のヒヤリハットは300件あると言われるハインリッヒの法則も説明されました。

芳工連の危険予知訓練研修会の特徴は、前年度の研修会を受講した方がコーディネーターを務めていることです。コーディネーターを務めた方々は、自ら指導できるようスキルを高め、受講者間の討議などを調整し、まとめる役割を担っていただきました。業務多用の中にもかかわらず会員企業の安全を高めるため、献身的にご協力いただいています。

事故や災害に直面していることを認識できたところで、感受性を高め、集中力を向上するため、「ゼロ災で行こう、ヨシ!」と、参加者全員が大きな声で『指差し呼称』をして、一日の研修がスタートしました。

6班編成の各グループは、危険予知4ラウンド法によるディスカッションをしながら「どんな危険が潜んでいるか」「これが危険のポイントだ」と、まとめていきます。

受講後のアンケートには、「具体的に良く理解できたので職場でKY活動を実践したい」、「火傷や転倒が見受けられるので指差し呼称を導入します」、「職場で実践するためにKYT研修の機会を増やして欲しい」、「危険に対する意識が普段は少ないので、今回研修を受けて良かった」、「別の機会に各社のKYT実践事例の紹介をいって欲しい」、「研修の成果を職場に持ち帰り、実践しようと強く意識しました」など意欲的な記述が多く見られました。



芳工連日誌

【10月の実績】

- 2日 交通安全のぼり旗撤去
- 3日 栃木地方産業安全衛生大会
- 4日 普通救命講習会
- 4日 清原工業団地情報交換会
- 17日 若手研修会
- 18日 総務企画部会
- 19日 第3回クリーン作戦(中止)
- 24日 第2回役員会
- 25日 危険予知訓練(KYT)研修会
- 25日 資源ごみ回収日
- 31日 管理センター管理組合役員会

【11月の予定】

- 2日 安全運転講習会
- 2日 県県土整備部長陳情
- 5日 第36回芳賀町民祭参加協力
- 17日 全体研修会
- 21日 初級管理者研修会
- 21~22日 団管連県外視察研修
- 22日 資源ごみ回収日
- 25日 第55回ゴルフ大会
- 30日 芳賀町商工会との交流会